



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

12.24 NO-49

「2学期のたね」が花を咲かせました!!

本日、2学期の終業式を迎えました。

2学期は、行事の多い学期でした。6年生の修学旅行、5年生の宿泊学習、各学年の社会見学、地域の方と一緒に楽しんだ「WakuWaku スポーツフェスタ」、自分と向き合い走り抜いた持久走大会など、学校だからこそ経験できること、学校だからこそ学べるものがたくさんありました。

それらに加え、日々の教科の授業や友だち・なかまと過ごした学校生活は、子どもたちに「生きる力」を育てていると感じています。

「2学期のたね」・・・2学期の始業式で校長が子どもたちに話したことです。

- 学校やみんなの心の中には、「2学期のたね」と呼ばれる、成長の機会やチャンスがたくさんあります。
- 「2学期のたね」は、植物のたねと同じように、**土**があり、**水**をやり、**太陽**があれば成長し、花を咲かせ、実を結びます。
- 「2学期のたね」にとっての【土は、**友だち・地域の方・先生方の存在**】、【水は、**努力・やってみよういと気持ち**】、【太陽は、**笑顔やふわふわ言葉**】です。

2学期の終業式を迎えた今、校内には「2学期のたね」から咲いた花がたくさん見られます。「子どもたちのために」をあいことばに、関係者が連携するとともに、地域の方々の無償の愛と心のこもったサポートを受けることで、子どもたちは確実に成長して(=花を咲かせて)います。



そして何よりも、553名全員がそろって2学期の終業式を迎えられたことは、本当に素晴らしいことです。令和8年、午年には、もっともっとたくさんの花が学校や地域に咲くと確信しています。本年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願ひします。みなさま、良いお年をお迎えください。